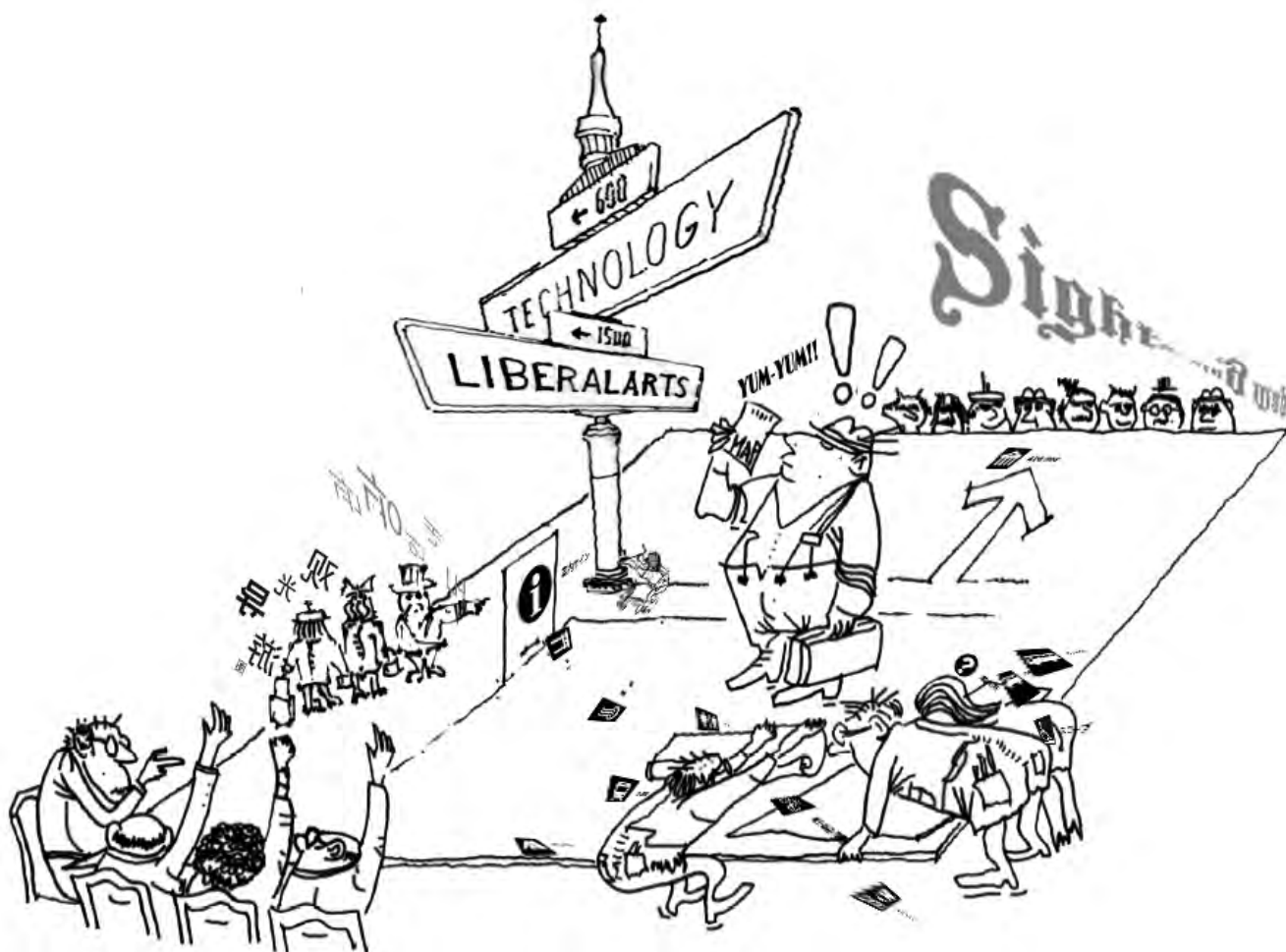


相模原市公共施設サイン整備指針のあらまし



相模原市

【お問い合わせ】

相模原市 都市建設局 まちづくり計画部 建築・住まい政策課
相模原市中央区中央 2-11-15 相模原市役所第1別館4階
郵便番号 252-5277

電話番号 042-769-9252 ファクス番号 042-757-6859

ホームページ <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp>

平成24年1月改訂

指針改正の趣旨

サインは、街の構成や目的地の位置などを視覚的に分かりやすく整理して表示し、利用者が安全で快適に行動できるよう適切な情報発信を行う役割を持っています。

本市では、平成9年に、「公共施設サイン整備指針」（以下指針という。）を策定し、サイン整備の基本的な事項が定められ、駅周辺の案内・誘導サインや幹線道路の車両誘導サインなどを整備してきました。

その後、バリアフリーに関わる法改正や景観法の施行等により「移動円滑化の推進」「サインの分かりやすさ」「良好な景観形成」などが求められ、また、合併や政令指定都市への移行により、都市構造が多様となり、風格があり誇りと愛着を持てる美しいまちづくりが求められるようになりました。

このため本指針の改正では、移動の円滑化や安全で分かりやすい街づくりの推進を行うとともに、来訪者や市民への情報提供のサービスの充実と統一したサイン整備による魅力ある都市景観の創造を図ることを目的とします。

公共施設サイン整備の基本的な考え方

サインは、行き先の表示、街区、道路や地形などの表現により、利用者に分かりやすく安全に、円滑な移動を行うための補助手段として整備することを基本とします。

整備にあたっては、形態や色彩などを統一し、魅力ある都市景観の形成に寄与するものとします。

整備の方針

- まちにふさわしいサインとする
- 公共施設や地域資源を分かりやすく伝える
- 様々なサインを整理・統合する
- 誰もが分かりやすく、利用しやすいものとする
- サインごとの連携を図り、システムとして価値を高める
- 設置方法と位置を工夫する

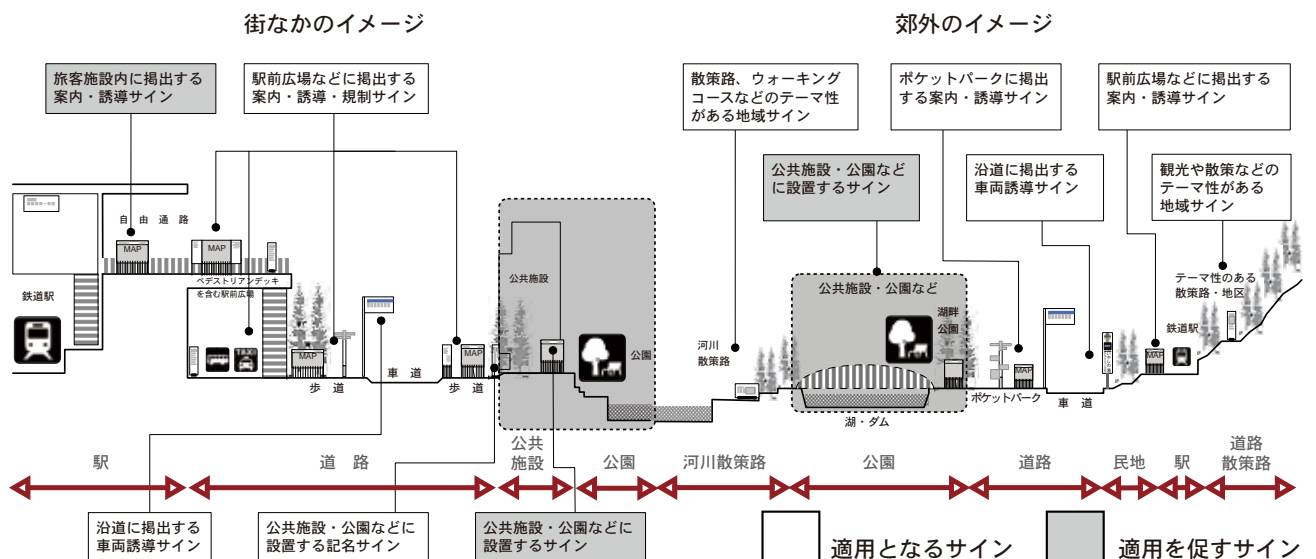
本指針の適用範囲

【適用となるサイン】

本市が道路及び道路に面する場所等に設置する以下のサインに適用します。

- 歩行者向けの案内、誘導、記名サイン
- 禁止行為を防止、警告する規制サイン
- 地域ごとにテーマ性がある地域サイン
- 公共施設や地域資源などの説明サイン
- 沿道に掲出する車両誘導サイン

【適用範囲のイメージ】

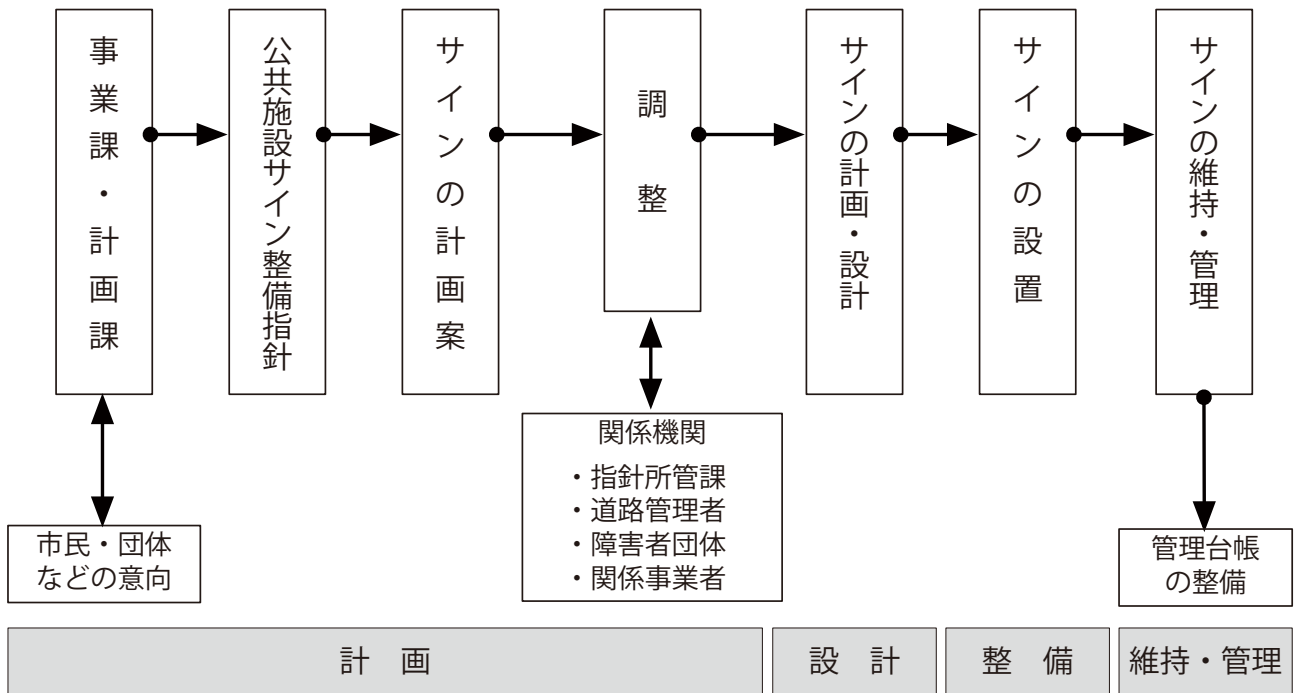


【適用除外】

- 道路管理者が設置する道路標識基準に規定された標識
- 他の法令等により設置が定められているサイン
- 避難場所案内、住居表示など独自の仕組みを持つサイン

公共施設サインの計画・整備のフロー

公共施設サインの計画・整備は、以下のような流れで行います。



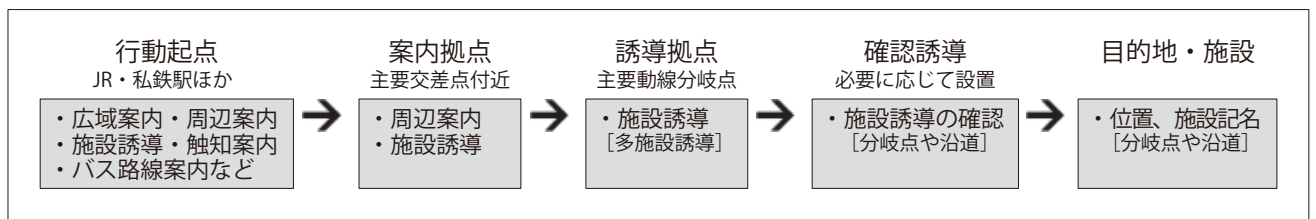
公共施設サインの計画・整備の流れ

サイン整備の体系

サインの整備は、以下のような体系の考え方で進めます。

(1) サインシステム

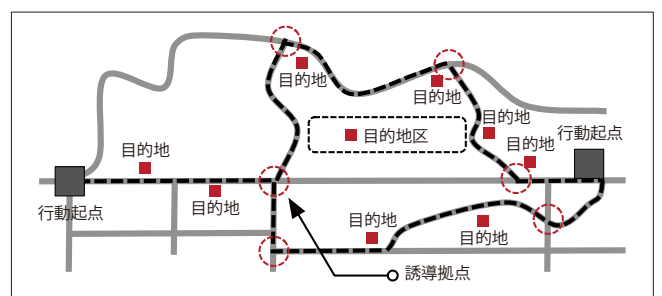
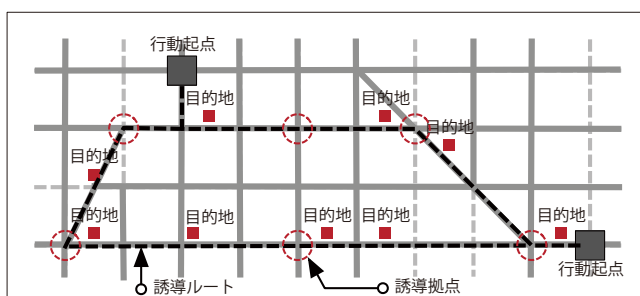
公共施設等を案内・誘導するサインは、目的地や施設までの道路や道路に面する場所に、連携して掲出することで有効に機能します。サインの連携による情報の提供を、サインシステムといいます。



歩行者系サインシステムの流れ

(2) サイン配置の考え方

サインは、市街地における都市基盤の整備状況に応じて体系的に配置し、過剰な整備を避けます。市街地の種類として、以下のような市街地の整備状況に合った配置を行います。



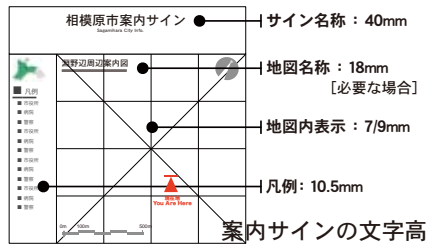
① 既に都市基盤が整備されている市街地の配置パターン ② 地形本来の形質が残る既成市街地の配置パターン

共通基準

すべてのサインに共通する基準として、以下のような共通基準を定めます。

(1) 文字

- 案内サインの文字高は、サイン名称/40mm
地図名称/18mm、地図内表示/9mmを標準に、凡例部分/10.5mmとする。
- 誘導サインの文字高は、独立型/32mm、矢羽型/60mm、英文文字は、和文の80%とする。
- 和文書体は、角ゴシック系書体とする。
- 欧文書体・数字は、サンセリフ系書体とする。

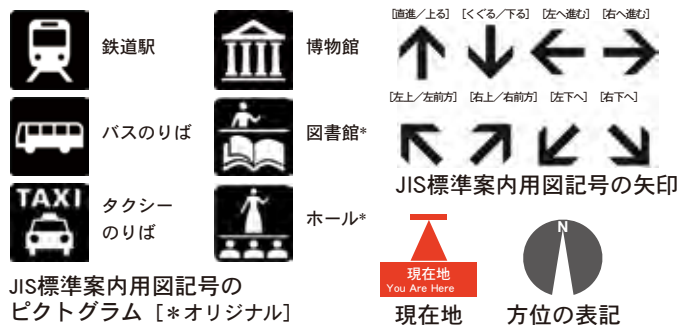


相模 Sagami

和文：角ゴシック書体
欧文：サンセリフ書体

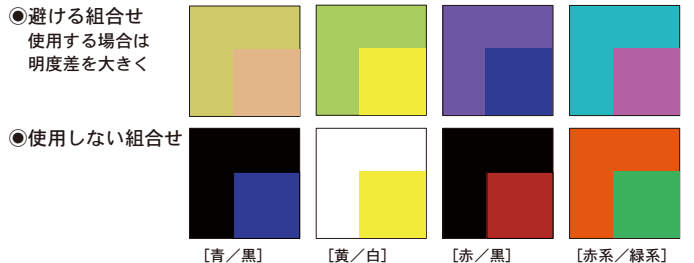
(2) ピクトグラム／記号

- ピクトグラム・矢印は、JIS案内用図記号とする。
- 方位表記は、広域案内図単独の場合は北が上、2種類以上併設する場合は前方が上とする。
- スケール／縮尺は、バースケール、グリッド座標表示とする。



(3) 色彩

- 隣り合う色の組合せにおいて、判読性を高めるため、明度差を大きくする。
- 地図、地形は、自然に見える色彩とする。
- 使用しない組合せ：[青/黒][黄/白][赤/黒][赤系/緑系]



(4) 日本語表記

- 日本語は、国文法、現代かなづかいによる表示を原則とする。
- 長い名称は、可能な場合は省略して表示し、愛称や略称のある場合は、それを使用することとする。

(5) 外国語表記

- 案内サインの凡例部分は、日本語、英語、中国語[簡体字]、ハングルの4言語表記とする。
- 案内サイン地図面及び誘導サインの表記は、和英併記とする。
- ローマ字表記は、ヘボン式を基本とする。

施設の種類	日本語	英語	中国語	ハングル
公共施設 一般施設	市役所(庁舎)	City Hall	市政府	시청
	区役所	Ward Office	区政府	구청
	官公庁	Public Office	政府机关	관공서
	警察署	Police Station	警察署	경찰서
	交番	Koban	派出所	파출소
	郵便局	Post Office	邮局	우체국
	消防署	Fire Station	消防署	소방서
	案内所	Information	咨询中心	안내소
	情報コーナー	Information Counter	信息角	정보 코너

主な公共施設の4言語表記

(6) その他

- 案内図のピクトグラムは、判読しやすいネガ表現とする。
- 点字案内板は、JIS規格に基づき表示する。

	ネガ表現		現在地		誘導ブロック		入れない場所
			階段 尖った方が上		エスカレーター 尖った方が上 動機からは戻れません		エレベーター
			改札口		方位		手洗器
			洋式便器		和式便器		小便器

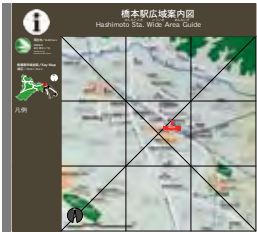
触知記号

個別基準

サインの種類ごとに異なる基準として、以下のような個別基準を定めます。

(1) 案内サイン 板面ベースカラー／ダークブラウン

付近の場所の地理や施設の配置などを、訪ねてくる人や利用者のために描いたサイン



案内サインの単独設置



広域・周辺案内／誘導サインの複合集約設置



* 避難誘導に関する解説表示色はベースカラーに合わせる

- ① ①マークのピクトグラムは、JIS案内用図記号を使用する。〔高さ：120mm 黒色ポジ表示〕
- ② 区のシンボルマークは、80mm程度の高さとし、区名、住所を和文10mm、英文8mmの文字高で表示する。
- ③ キーマップは、市域を3区に区分して、北を上に表示し、当該区はシンボルカラーの近似色とし、現在地点を●印で表示する。地図内には、基本情報として幹線道路、鉄道、3拠点駅、河川、湖などを表現する。
- ④ 凡例は、ピクトグラムに4言語表記とし、左寄せで表示する。
- ⑤ 方位と縮尺は、共通基準で指定された図記号を使用し、表示範囲は、利用者の行動に配慮して設定する。
- ⑥ 案内サインの名称は、和文文字高40mm以上、英文は和文の80%、ルビは、和文の下に10mmで表示する。
- ⑦ 広域案内図は、現在地を中心に、主要施設が収まる範囲を表示し、道路・鉄道・河川・公園などを表現する。案内サインの地図は、「前方を上」を原則とし、表示範囲内に行政境が含まれる場合は、「北を上」とする。
- ⑧ 現在地は、共通基準で指定された色彩により、和英併記で表示する。
- ⑨ 広域案内図の表示範囲にある避難場所に対して、避難誘導に関する解説を表示する。

(2) 平板型誘導サイン／矢羽型誘導サイン

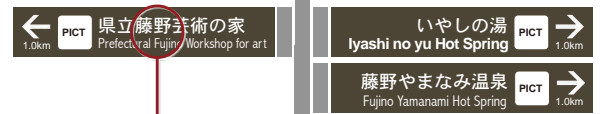
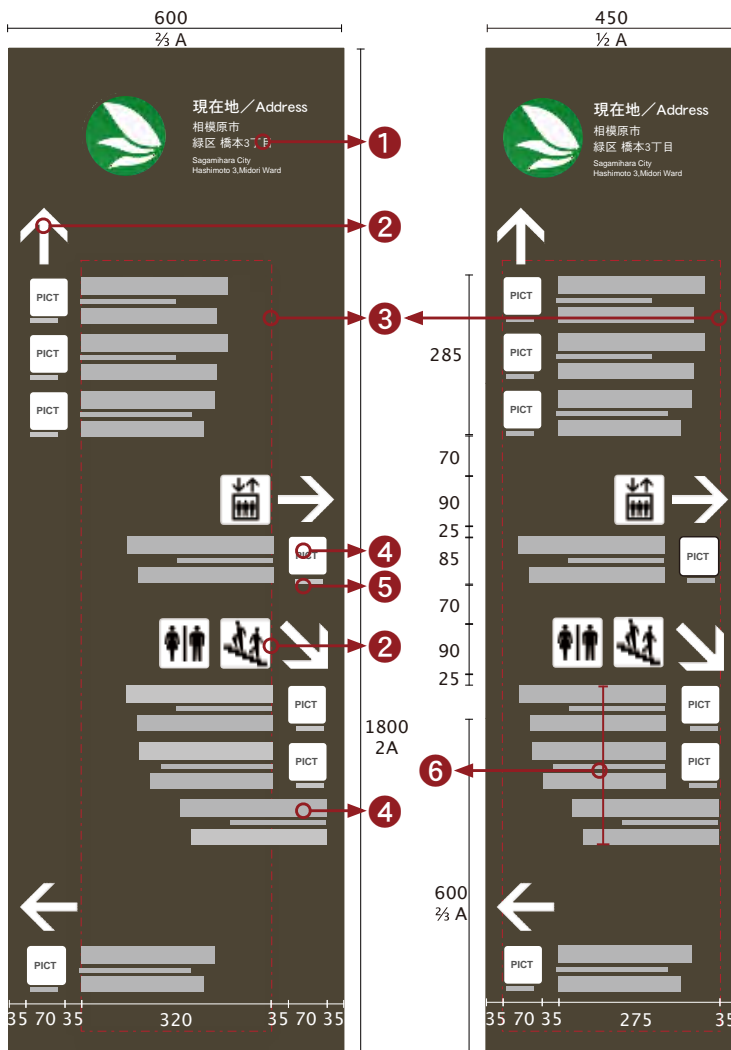
板面ベースカラー／ダークブラウン

矢印を伴って、場所や施設の方向・距離を示すサイン



矢羽型サイン
表示面下端
2500mm以上

平板型サイン
高さ上限
2000mm程度

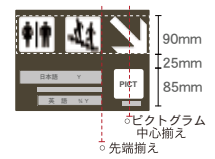
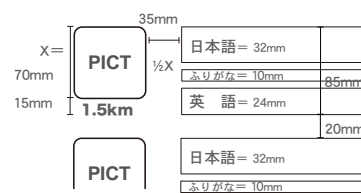


矢羽型誘導サインの掲出例



矢羽型誘導サインの構成

● 駐車場表記に用いるピクトグラム 第1駐車場 Parking No.1

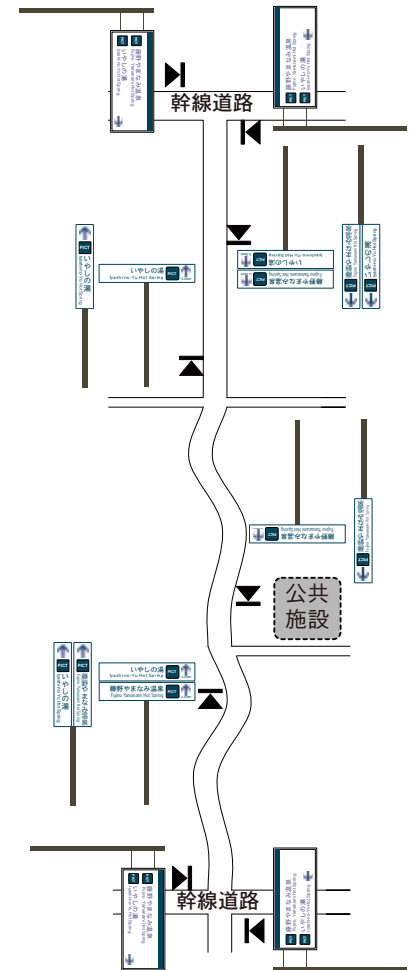
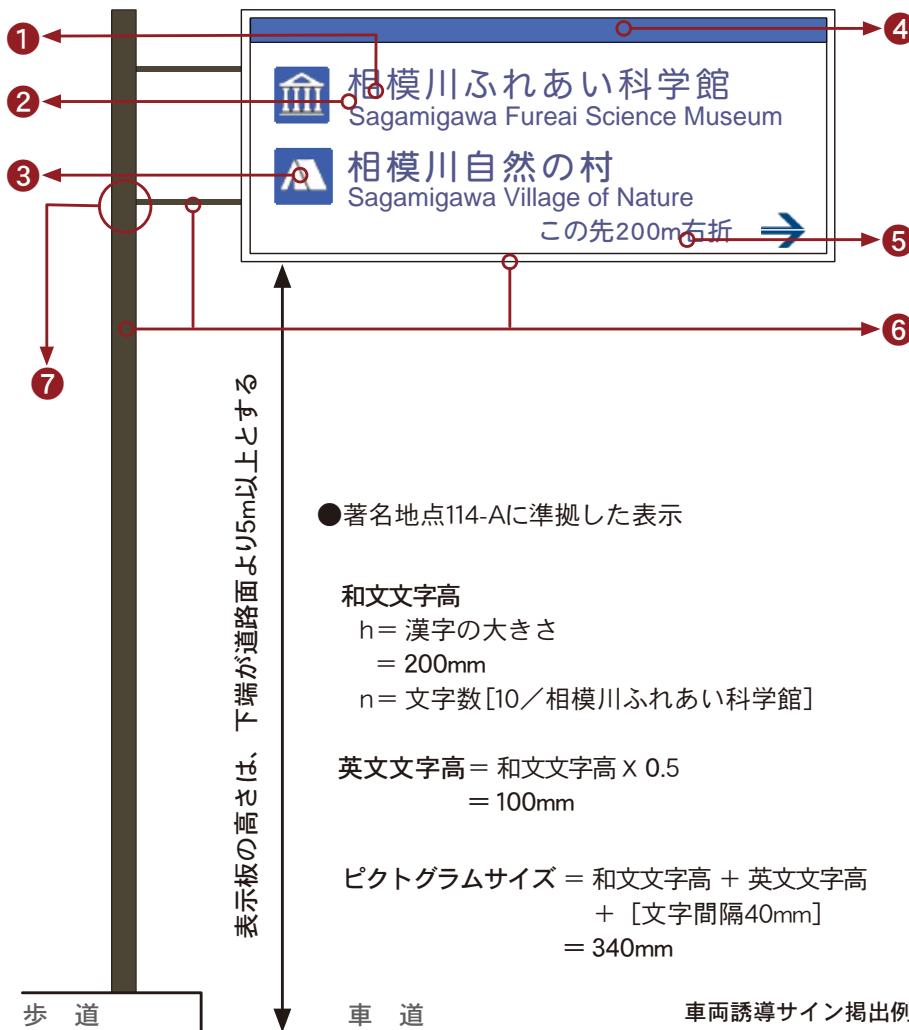
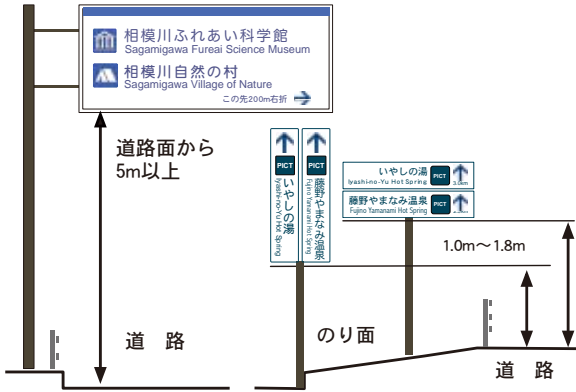


ピクトグラム・誘導施設名称の表記

- ① 区のシンボルマークは、140mm程度の高さとし、区名、設置地点の住所を和文20mm、英文16mmの文字高で表示する。
- ② 方面を示す矢印は、直進・右・左方面の順で表示し、この方面にある階段やエレベータ・エスカレータ・トイレ・案内所・駐車場・スロープは、矢印の後にJIS標準のピクトグラムのみで表示する。
- ③ 600mm幅の場合、和英併記は、反対側のピクトグラムにかからないように調整する。
450mm幅の場合、和英併記は、反対側のピクトグラムまで表示できるものとする。
- ④ 公共施設名称の前に表示するピクトグラムは、JIS標準ピクトグラムを使用し、黒色のポジ表現とする。
ピクトグラムのない施設名称は、ピクトグラムの先頭に合わせ、詰めて表記する。
- ⑤ 主要施設までの距離表示は、ピクトグラムの下に文字高10mmで表記する。
1000mまでの距離は10mピッチで表示し、1km以上は、0.1kmピッチで表示し端数は使わない。
- ⑥ 施設を表示する順序は、各方面ごとに距離の遠い施設から順に表示する。

(3) 車両誘導サイン／車両誘導確認サイン

車両誘導サインは、沿道で自動車の誘導を行うサイン
 車両誘導確認サインは、車両誘導を補充・確認するサイン



車両誘導確認サイン 配置イメージ

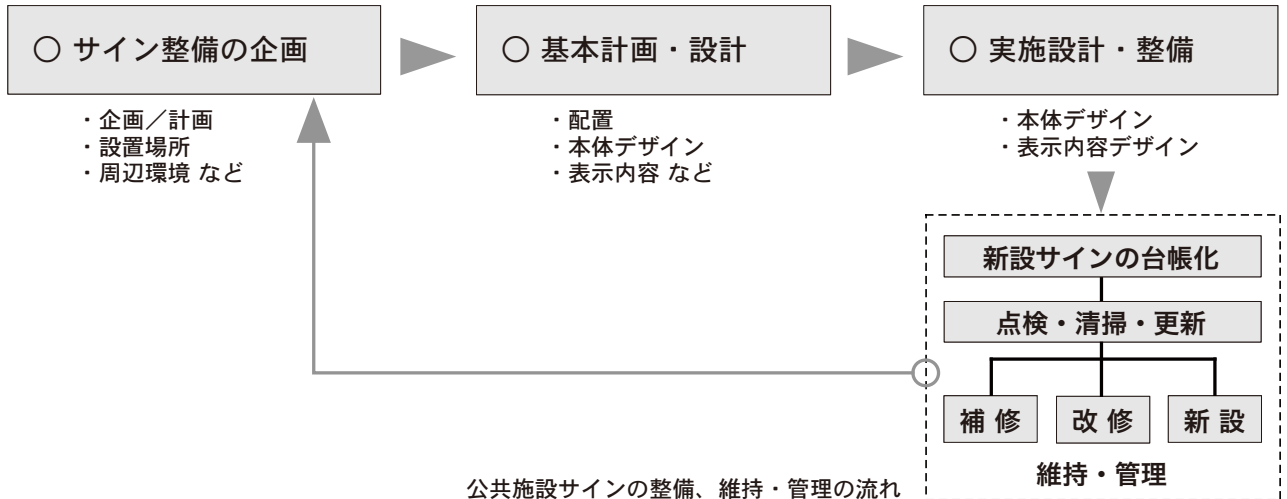
- ① 板面は、白地 [JIS色彩表示 N9.5]、文字は青字 [JIS色彩表示2.5PB5/6]、和文文字高200mm、英文文字高100mmとする。
- ② 文字の書体は、和文/丸ゴシック系 (ナールDBなど)、英文/サンセリフ系 (ヘルベチカボールドなど) とする。
- ③ ピクトグラムは、共通基準で指定されたJIS標準ピクトグラムを高さ340mmで使用し、青色ネガ表現とする。
- ④ 視認性確保のため、サイン上部に100mm程度の青ライン [JIS色彩表示2.5PB5/6] をアイキャッチカラーとして付けることを原則とし、車両による移動が各区にまたがるため、市内全域で統一を図る。
- ⑤ 公共施設の方向と距離の表示を行う。
- ⑥ 支柱の色は、茶色 [JIS色彩表示 10YR2/1] とする。サイン板面の裏面についても景観上の配慮をする。
- ⑦ 国道は、F型支柱とし、県道・市道は、道路状況、記名施設数に応じ、F型支柱・逆L型支柱を選択する。
- ⑧ サインは、全市域同じデザインとし、統一を図る。

維持・管理

サインの維持・管理は、以下のような流れで行います。

(1) 整備、維持・管理の流れ

- 公共施設サインは、台帳を作成し、適切に維持・管理を行う。
- 定期的な清掃、保守点検を行い、必要に応じて補修、改修などを行う。
- 部分改修により活用が可能な場合は、本指針に従い補修を行う。



(2) 管理台帳・チェックシート

- 維持・管理台帳、定期点検チェックシートを用いて、適切な維持・管理を行う。

○ 台帳・シートの記入例

サイン種類	**駅周辺案内サイン	記入日	平成 **年 **月 **日	
整理番号	課名・場所・種類・番号	記入者	**土木事務所 **	
計画年次	** - *駅北・案内 - 1	更新・工事 予定期間	平成 **年 **月から 平成 **年 **月予定	
設置年月日	平成 **年 **月 **日	更新・廃止 年月日	更新・廃止 平成 **年 **月	
整備課	**駅周辺整備事務所	施工業者 新設	〇〇建設株式会社 連絡先 *****	
管理課名	**土木事務所	施工業者 補修等	有限会社〇〇工務店 連絡先 *****	
設置場所	**区 **丁目**番 **号地先 目印 **駅**側駅前デッキ上			
サインの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 歩行者用 <input type="checkbox"/> 自動車用 <input checked="" type="checkbox"/> 案内サイン [<input checked="" type="checkbox"/> 広域 <input checked="" type="checkbox"/> 周辺 <input type="checkbox"/> 総合] <input type="checkbox"/> 誘導サイン <input type="checkbox"/> 平板 <input type="checkbox"/> 矢羽 <input type="checkbox"/> 連標] <input type="checkbox"/> 記名サイン <input type="checkbox"/> 説明サイン <input type="checkbox"/> 規制サイン <input type="checkbox"/> 車両誘導サイン [<input type="checkbox"/> 誘導 <input type="checkbox"/> 確認] <input type="checkbox"/> 地域サイン			
本体仕様	本体寸法	1,125mm x 1,900mm	壁面寸法	1,125mm x 1,050mm (1,69mm)
	本体支柱	[素材:アルミ押出成形板 色:グレー]		
	表示板面	[素材:アルミ板 色:白 印刷方法:インクジェット]		
	メーカー 製品型番	[メーカー:〇〇〇 製品型番:*****]		
サイン設置位置/見取り図/設置状況の写真		現状写真 [表示面写真 / 全体写真]		

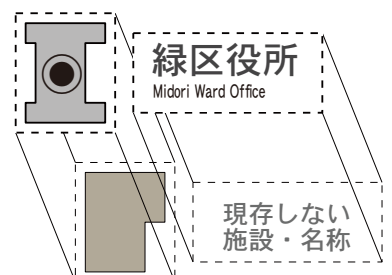
維持・管理台帳

サイン種類	**駅周辺案内サイン	点検日	平成 **年 **月 **日
整理番号	課名・場所・種類・番号	点検者	**土木事務所 **
	** - *駅北・案内 - 1	管理課名	**土木事務所
点検内容			
本体	① 主要部材の变形・腐食	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	済
	② 取付部分の变形・腐食	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	済
	③ ボルト・ビス等の錆	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	済
	④ 設置位置、間隔	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	済
	⑤ その他	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	済
表示面	① 表示面の汚染、退色、剥離	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	スプレーペイントの塗布を要した。
	② 表示面の破損	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	③ 表示文字の判読性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	④ 区・町丁名の表記	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	町名を勘違い、誤名を表記した。
	⑤ 施設名称の表記	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	有りしていない箇所を勘違い、誤しい名称を記載する。
	⑥ ピクトグラム、記号の表記	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	ピクトグラムは、正確な内部記号を使用する。
	⑦ 多言語表記	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	標準語など異なる種類の表記は、正確に表記とする。
	⑧ 表示面サイズ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	⑨ 表示面中心の高さ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	表示面の位置を測り、地面高2000±100に設定してシフトする。
	⑩ 同一シリーズ板面構成、色	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	⑪ その他	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
地	① 方位表示の表記	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	案内板は、向きも正に表記する。
	② 縮尺・スケールの表記	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
図	③ 地形・地図表現	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	④ その他	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
凡	① 凡例の表記	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	ピクトグラムは、正確とする。
	② 多言語表記	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	ピクトグラムは、正確に表記とする。
	③ その他	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
点検の結果			
本体	<input checked="" type="checkbox"/> 支障無 <input type="checkbox"/> 全面改修 <input type="checkbox"/> 一部補修	<input type="checkbox"/> 平成 **年改修予定	
表示面	<input type="checkbox"/> 支障無 <input type="checkbox"/> 全面改修 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補修	<input type="checkbox"/> 平成 **年改修予定	
備考	・表示面の汚染、区名表記などを部分的に補修した。 ・施設表記、ピクトグラム、多言語表記、表示面サイズ、方位表記、凡例表記は、表示面の全面改修の際に見直しものとする。		

定期点検チェックシート

(3) 既存サインの情報更新

- 既存サインの情報更新などは、部分的な張り替えで対応する。
- 張り替えにあたっては、地色、書体などを合わせる。
- 情報更新の量や張り替え面積が多い場合は、全面的な張り替えを行う。



*このあらまはは、公共施設サイン整備指針の概要を解説しています。運用に際しては、指針本文を参照してください。